



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社
コード番号 4547 URL <http://www.kissei.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀

TEL 0263-25-9081

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	33,595	△2.9	5,044	△4.9	5,582	△13.3	3,947	△12.4
27年3月期第2四半期	34,610	8.4	5,305	9.5	6,439	13.4	4,504	19.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,994百万円 (△76.6%) 27年3月期第2四半期 8,539百万円 (279.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	80.67	—
27年3月期第2四半期	87.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	178,458	151,685	84.8	3,094.24
27年3月期	181,484	150,720	82.9	3,074.73

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 151,394百万円 27年3月期 150,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
28年3月期	—	22.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	71,700	2.3	10,000	20.0	10,800	2.0	7,900	161.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	54,311,185 株	27年3月期	56,911,185 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	5,383,354 株	27年3月期	7,982,957 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	48,927,909 株	27年3月期2Q	51,470,498 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
(1) 販売実績	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、企業間での市場競争が激化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られ、また個人消費も緩やかに持ち直してきてはいるものの景気を牽引するほどの力強さはなく、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	34,610	33,595	△2.9
営業利益 (百万円)	5,305	5,044	△4.9
経常利益 (百万円)	6,439	5,582	△13.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	4,504	3,947	△12.4

医薬品事業の売上高は、300億2千1百万円（前年同期比0.3%増）となりました。長期収載医薬品売上や技術料売上などが減少いたしました。前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」及び「グルファスト錠」、腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」などの主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたほか、国内販売提携先への供給額が増加いたしましたことなどにより微増収となりました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアラガン社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結累計期間におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成を進めております。

その他の事業の売上高は、35億7千4百万円（前年同期比23.5%減）となりました。情報サービス業で増収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきまして減収となりました。

利益面では、売上原価率の低下がありましたものの、減収に加え、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

研究開発の状況につきましては、平成26年6月に承認申請を行いましたユリーフの剤形追加（口腔内崩壊錠）の製造販売承認を本年8月に取得いたしましたことから、薬価基準収載後の販売を予定しております。また、平成26年11月に承認申請を行いました高リン血症治療薬PA21（開発番号）につきましては本年9月に製造販売承認を取得いたしましたことから、薬価基準収載後に製品名「ピートル・チュアブル錠」として販売を開始するための準備を進めております。なお、当社とファイザー社（アメリカ）は、当社が同社に技術導出した痛風・高尿酸血症治療薬KUX-1151に代わる新たな化合物の共同研究を進めてまいりましたが、この度、同社は同社内における研究開発ポートフォリオの見直しにより、当該共同研究を継続しないことを決定しました。

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,784億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億2千6百万円減少しました。流動資産はたな卸資産、有価証券が増加しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、13億3千4百万円減少し960億2千7百万円となりました。固定資産は投資有価証券の減少などにより、16億9千1百万円減少し824億3千1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は267億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億9千1百万円減少しました。流動負債は「その他」に含まれる未払金、支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、28億7千万円減少し160億6千4百万円となりました。固定負債は繰延税金負債、退職給付に係る負債が減少したことなどにより11億2千1百万円減少し、107億8百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,516億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億6千5百万円増加しました。その他有価証券評価差額金が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加や自己株式の消却などの変動がありました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の82.9%から84.8%となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より31億2千万円減少し、当第2四半期連結会計期間末では490億2千1百万円(前連結会計年度末比6.0%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、法人税等の支払額の減少など資金の増加要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益の減少、その他の流動負債の減少及びたな卸資産の増加などが資金の減少要因となり、前年同四半期に比べ37億1千9百万円減の3億2千万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、投資有価証券の取得による支出の減少などにより、前年同四半期に比べ1億1千1百万円支出減の23億6千9百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1百万円支出減の10億6千9百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の影響を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。また、その他の事業におきましても、景気回復への足取りが鈍く依然として厳しい業界環境が継続するものと予想されます。このような情勢の中で当グループは、グループ各社のシナジー創出によりグループ経営基盤を強化するとともに、これまでの研究開発などへの投資を成果へと結実させ、収益性の改善に取り組んでまいります。現時点での平成28年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおりです。

連結業績見通し

	27年3月期実績	28年3月期見通し	対前期増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	70,110	71,700	1,590	2.3
営業利益(百万円)	8,334	10,000	1,666	20.0
経常利益(百万円)	10,584	10,800	216	2.0
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,165	7,900	735	10.3

・売上高

当初見通しより12億円増額の717億円(前年度比2.3%増収)に修正いたします。

第2四半期連結累計期間の業績ならびに現況を加味した見直しを行いました結果、医薬品事業におきまして17億円の増額、その他の事業におきまして5億円の減額の計画といたしました。医薬品事業では主として国内医薬品売上及び技術料売上について、その他の事業では主として建設請負業について売上を見直したことによります。

・利益

第2四半期連結累計期間におきましては、医薬品事業における売上高が当初計画を上回りましたことに加え、売上原価率が低下し、販売費及び一般管理費が当初計画を下回りましたことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初見通しを上回りました。年度後半では、年度前半と同様に売上原価率の低下を見込んでおります一方、研究開発費を主に販売費及び一般管理費の増加を見込んでおります。

通期の売上高を増額修正いたしますとともに、売上原価率の低下、販売費及び一般管理費の増加について見直しましたことなどから、通期の利益見通しにつきましては、営業利益は当初見通しより13億円増額の100億円(前年度比20.0%増益)、経常利益は当初見通しより14億円増額の108億円(前年度比2.0%増益)、親会社株主に帰属する当期純利益は当初見通しより11億円増額の79億円(前年度比10.3%増益)の見通しであります。なお、年度後半の営業外損益ならびに特別損益におきましては、特別なものは見込んでおりません。

(参考) 個別業績見通し

	27年3月期実績	28年3月期見通し	対前期増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	59,694	61,700	2,006	3.4
営業利益(百万円)	7,625	9,500	1,875	24.6
経常利益(百万円)	9,884	10,300	416	4.2
当期純利益(百万円)	6,765	7,600	835	12.3

・1株当たり当期純利益予想は、155円33銭であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,241	23,618
受取手形及び売掛金	23,675	23,389
有価証券	25,132	25,825
商品及び製品	6,027	6,363
仕掛品	480	1,455
原材料及び貯蔵品	8,139	9,355
繰延税金資産	2,018	1,834
その他	4,648	4,186
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	97,361	96,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,695	37,540
減価償却累計額	△26,368	△26,551
建物及び構築物 (純額)	11,327	10,989
土地	13,055	12,984
建設仮勘定	50	205
その他	14,413	14,668
減価償却累計額	△11,994	△11,883
その他 (純額)	2,419	2,784
有形固定資産合計	26,852	26,963
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	54,382	52,677
繰延税金資産	431	399
その他	1,723	1,717
貸倒引当金	△52	△53
投資その他の資産合計	56,484	54,740
固定資産合計	84,122	82,431
資産合計	181,484	178,458

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,045	5,073
短期借入金	1,815	1,815
未払法人税等	1,372	1,479
賞与引当金	2,144	2,413
その他の引当金	551	514
その他	7,006	4,768
流動負債合計	18,934	16,064
固定負債		
長期借入金	1,463	1,455
繰延税金負債	7,338	6,511
役員退職慰労引当金	113	120
退職給付に係る負債	2,279	2,016
資産除去債務	108	109
その他	525	495
固定負債合計	11,829	10,708
負債合計	30,764	26,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,254	24,247
利益剰余金	95,565	93,088
自己株式	△16,591	△11,189
株主資本合計	127,585	130,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,517	19,638
退職給付に係る調整累計額	1,337	1,252
その他の包括利益累計額合計	22,855	20,890
非支配株主持分	279	291
純資産合計	150,720	151,685
負債純資産合計	181,484	178,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	34,610	33,595
売上原価	11,640	10,771
売上総利益	22,969	22,824
返品調整引当金戻入額	13	15
返品調整引当金繰入額	19	11
差引売上総利益	22,963	22,828
販売費及び一般管理費	17,658	17,784
営業利益	5,305	5,044
営業外収益		
受取利息	37	29
受取配当金	423	524
有価証券評価益	438	—
その他	254	73
営業外収益合計	1,153	628
営業外費用		
支払利息	17	16
有価証券評価損	—	70
その他	2	3
営業外費用合計	19	89
経常利益	6,439	5,582
特別利益		
固定資産売却益	11	1
投資有価証券売却益	6	0
特別利益合計	17	1
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産処分損	18	8
減損損失	—	108
関係会社出資金評価損	—	3
特別損失合計	19	119
税金等調整前四半期純利益	6,437	5,464
法人税、住民税及び事業税	1,666	1,267
法人税等調整額	260	237
法人税等合計	1,926	1,505
四半期純利益	4,511	3,959
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,504	3,947

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	4,511	3,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,438	△1,879
退職給付に係る調整額	1,590	△85
その他の包括利益合計	4,028	△1,965
四半期包括利益	8,539	1,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,507	1,982
非支配株主に係る四半期包括利益	32	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,437	5,464
減価償却費	1,062	1,082
引当金の増減額 (△は減少)	△404	239
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△299	△389
減損損失	—	108
受取利息及び受取配当金	△461	△554
支払利息	17	16
為替差損益 (△は益)	△198	2
有価証券評価損益 (△は益)	△438	70
固定資産売却損益 (△は益)	△10	△1
固定資産処分損	18	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	571	286
関係会社出資金評価損	—	3
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△864	△2,527
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△207	372
仕入債務の増減額 (△は減少)	563	△971
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,153	△2,106
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△83	△0
その他	3	23
小計	6,854	1,126
利息及び配当金の受取額	429	518
利息の支払額	△17	△16
法人税等の支払額	△3,227	△1,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,039	320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△38	△43
定期預金の払戻による収入	40	44
特定金銭信託の払戻による収入	47	49
有形固定資産の取得による支出	△1,087	△1,096
有形固定資産の売却による収入	29	1
無形固定資産の取得による支出	△241	△85
投資有価証券の取得による支出	△1,410	△1,203
投資有価証券の売却及び償還による収入	55	13
貸付けによる支出	△71	△42
貸付金の回収による収入	68	55
長期前払費用の取得による支出	△5	△38
その他	133	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,480	△2,369

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100
短期借入金の返済による支出	△30	△100
長期借入れによる収入	100	44
長期借入金の返済による支出	△79	△52
リース債務の返済による支出	△31	△32
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△1,029	△1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,070	△1,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	198	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	686	△3,120
現金及び現金同等物の期首残高	58,265	52,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,951	49,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年4月24日開催の取締役会決議に基づき、平成27年5月15日付で、自己株式2,600,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が7百万円、利益剰余金が5,396百万円、自己株式が5,403百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が24,247百万円、利益剰余金が93,088百万円、自己株式が11,189百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	29,936	29,936	4,673	34,610
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,559	2,559
計	29,936	29,936	7,232	37,169
セグメント利益	5,013	5,013	275	5,289

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	5,013
「その他」の区分の利益	275
セグメント間取引消去	31
固定資産の調整額	△5
その他の調整額	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	5,305

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	30,021	30,021	3,574	33,595
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,697	2,697
計	30,021	30,021	6,272	36,293
セグメント利益	4,807	4,807	219	5,027

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	4,807
「その他」の区分の利益	219
セグメント間取引消去	△0
固定資産の調整額	23
その他の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	5,044

4. 補足情報

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
その他代謝用薬	6,109	17.6	6,842	20.4	733	12.0
神経系用薬	114	0.3	106	0.3	△7	△6.6
感覚器官用薬	873	2.5	770	2.3	△102	△11.7
循環器官用薬	2,726	7.9	2,384	7.1	△342	△12.6
消化器官用薬	1,444	4.2	1,554	4.6	110	7.6
ホルモン・泌尿生殖・ 血液体液用薬	9,549	27.6	10,052	29.9	503	5.3
アレルギー用薬	714	2.1	637	1.9	△77	△10.8
その他	8,405	24.3	7,672	22.9	△732	△8.7
報告セグメント計	29,936	86.5	30,021	89.4	84	0.3
その他の事業	4,673	13.5	3,574	10.6	△1,098	△23.5
合計	34,610	100.0	33,595	100.0	△1,014	△2.9
(うち輸出高)	(4,035)	(11.7)	(3,114)	(9.3)	(△921)	(△22.8)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。